

錦 美弥子(新政会)

男女共同参画推進計画策定プランについて

質問 第4次坂出市総合計画には「男女共同参画社会の実現に努めます」とあるが、これまでの具体的な施策として、どのようなことがなされてきたのか。

また、県内の男女共同参画推進計画等の策定状況と、本市における計画策定の予定を伺う。

答弁…総務部長

これまでの取り組みとしては、女性セミナーなど、各所管課において各種事業を展開してまいりました。

今後、計画策定の過程においては、市民意識調査の実施や、本市より推薦し香川県が委嘱している男女共同参画推進委員からの意見聴取など、具体的施策を決定し、推進するための体制を整備するとともに、各方面からの意見集約が必要になってきます。

さらには、庁内においても、各課からのヒアリング等を実施し、行政としての認識と役割を明確にしておく必要があります。今後、広く市民の意向や要望が十分に反映された施策の展開が図れるよう、鋭意努めていきます。

県内の計画策定状況ですが、県下8市9町中、本市と善通寺市並びに琴平町、多度津町を除く6市7町が、既に計画を策定しています。

本市の計画策定の予定については、現在、県内他市の先進事例を視察するなど、精力的に調査、研究を進めている段階であり、来年度からの着手を目指しているところであります。

葛西 吉弥(黎明)

室町谷内線について

質問 室町谷内線事業の進捗状況と今後の対応、そして都市計画道路としての今後の展望について伺う。また、室町谷内線よりも臨港線跡地の整備を急ぐべきであると思うが、市長の考えは。

答弁…市長

室町谷内線事業の進捗状況については、今年度の予算である約2億7000万円の執行にほぼ目途が立っており、6月には補償契約1件が締結されています。これまでのところ予定通りの進捗となっており、今年度末の進捗状況は、事業費ベースで約58%となる見込みです。今後も早期整備に向け、鋭意努力していきたくと考えています。

第2、第3工区の整備については、今後、関係者の皆様や議会とも協議をさせていただきながら、方針を決定していきたくと考えています。

都市計画道路としての今後の展望ですが、都市施設は都市の基盤となるもので、目指すべき将来像を実現するため、長期的視野に立ち、決定・整備するものであります。特に都市計画道路は、広域交通のネットワークも考慮した上で計画決定しており、本市においては、平成19年に全体の見直しを行ったところであります。

臨港線跡地の整備を急ぐべきとのご意見ですが、臨港線跡地を利用した市道東臨港2号線の整備が、今年度、地域活力基盤創造交付金事業として採択されたことから、県道高松善通寺線より北側について、今後3カ年で整備を図る計画で、近々に工事着手をしていきます。

大前 寛乗(同志会)

番の州プールについて

質問 番の州プールの取り扱いについて、市はいろいろと検討しているようだが、現在、どのように考えているのか。

答弁…教育部長

先日、教育委員会から、番の州プールのあり方について、坂出市スポーツ振興審議会へ諮問し、「番の州プールについては、運営して34年が経過し、施設の老朽化も甚だしく、今後の運営には多額の経費を要することが見込まれること、また、本市が番の州プールを運営することは、所期の目的も達成されていると思われるので、番の州プールは香川県に返還するべきである。ただし、教育委員会においては、今後は、体育施設及び学校プールの改修に努めること」という内容の建議を頂きました。今後、この建議を尊重する中で、議会へも報告し、本市教育委員会に諮り、方針を決定していきたくと思います。

再質問 この問題は、慎重に議論をしていく必要があると思うが、もし廃止となった場合、その代替施設について、また跡地利用については、市はどのように考えているのか。

答弁…教育長

代替施設としては、本市の場合、坂出・宇多津広域行政事務組合の角山温水プールがあり、ここは一年中使えます。跡地利用については、今後、県とも十分協議していきたくと考えています。